

地域連携センター学生コーディネーターについて

甲南大学 社会連携機構 地域連携センター(KOREC;コレック)では、「地域連携センター学生コーディネーター」を募集します！



1. 地域連携センター学生コーディネーターとは

「地域連携センター学生コーディネーター」(以下、学生コーディネーター)とは、甲南大学 地域連携センター(KOREC;コレック)の教職員と協力しながら、学生のみなさんと地域団体とをつなぐ学生ボランティアです。学生のみなさんと同じ目線に立って、ボランティア・地域連携活動に関する相談に応じたり、ボランティア・地域連携活動の魅力を伝える様々な企画運営や情報発信をします。地域連携やボランティアコーディネーション等について研修で学びながら、大学と地域をつなぐ多様な活動に取り組みます。

2. 想定される主な活動内容とスケジュールのイメージ

(1)主な活動内容

主に、以下のような活動にボランティアとして取り組みます。また、学生と地域とをつなぐ視点を養うために、地域でのボランティア活動や、大学主催の地域プロジェクト等への参加を推奨します。

- ・地域でのボランティア活動や、大学主催の地域プロジェクト等への参加
- ・ボランティア・地域連携(*)に関する相談活動
- ・ボランティア・地域連携に関する企画・運営
- ・ボランティア・地域連携に関する情報発信 など

*「ボランティア活動」とは、地域が抱えるさまざまな問題を解決したり、よい良い状況をめざして主体的に取り組む活動のことを言います。こども支援、防災活動、環境保全、スポーツ振興、外国人との共生など、様々な活動があります。主に、地域のNPOや地域団体等で活動します。

また、「地域連携活動」とは、地域が抱えるさまざまな問題について、自治体や企業など地域団体と連携しながら課題解決に取り組む活動のことを言います。主に、甲南大学が主催する教育プログラムに参加して活動します。

(2)年間スケジュール(イメージ)

年間のスケジュールのめやすです。

時期	内容
4 月	・学生募集、ガイダンス
5 月	・春の研修「KOREC 学生コーディネーター基礎研修」(地域連携／ボランティアとは) ・地域でボランティア活動や地域プロジェクト等への参加(通年で推奨) ・チームで活動(～12 月頃)
6 月	・マッチングプロジェクト「CHIIKI×GAKUSEI」の企画運営 ・学生による企画活動開始
10 月	・秋の研修 ・他の大学ボランティアセンターの見学、交流
11 月	・「阪神・淡路大震災 30 年シンポジウム(仮称)」
12 月	・成果発表、幹部交代式
1 月	・次年度に向けて

(3)学年ごとの活動イメージや役割

以下に、学年ごとの活動イメージや役割を表にまとめていますが、必ずしもこの限りではありませんので、イメージとして参考にしてください。原則として、在学中に継続して活動しますが、年度ごとに活動継続の意思確認をします。また、3 年生の 12 月頃に、幹部メンバーは次期メンバーと交代します。

学年	主な役割	活動イメージ
1 年生	・ボランティアや地域連携の経験を重ねる ・事業推進スタッフ	・学生コーディネーターの基礎研修 ・地域で「ボランティア活動」に参加(推奨) ・学生コーディネーターとして活躍
2 年生	・ボランティアや地域連携の経験を重ねる ・事業推進スタッフ	・学内の「地域プロジェクト」に参加(推奨) ・学生コーディネーターとしてプロジェクトマネジメントを担当する
3 年生	・幹部メンバー(12 月で交代)	・学生コーディネーターの幹部メンバーとして チームマネジメントを担当する
4 年生	・サポーター	・後輩のサポートを担う

3. 参加要件

<学生コーディネーターの参加要件>

- ・通年(前期・後期)で、週1回の定例会に参加できること
- ・月1回以上、学生コーディネーターとして、甲南大生のボランティアに関する相談活動(=学生ピア相談活動)に参加できること
- ・教職員と協力しながら活動できること
- ・パソコンの基本操作のスキルを習得する意欲があること



ボランティア活動イベント企画

<こんな人は、学生コーディネーターに向いています！>

- ・「ボランティア活動」や「地域連携活動」に関心のある人
- ・教職員と協働しながら、社会人基礎力の向上をめざしたい人
- ・企画づくりに関心のある人
- ・大学生の間に熱中できる活動を探している人
- ・「ボランティア・サーティフィケート」取得に関心がある人 など



<こんな人は、あまりお勧めしません>

- ・「ボランティア活動」や「地域連携活動」に興味がない人
- ・学生だけで活動したい人
- ・責任感をもって、プロジェクトを運営することに興味がない人



4. 学生コーディネーターになるには

- ①.(4月)下記にある岡本キャンパスで実施する「地域連携センター学生コーディネーター事前説明会」を**必ず**受ける。【動画資料可】
- ②.エントリーフォームに記入する(申込多数の場合は、応募動機にて選考します)
- ③.(5月上旬)「地域連携センター学生コーディネーター基礎研修」を受講する。
- ④.(5月下旬)「地域連携センター学生コーディネーター」に正式登録する。



学生コーディネーターによる
ボランティア相談

5. 募集概要

(1) 事前説明会【動画視聴必須】

・内容: 活動紹介、応募方法の解説

※事前説明会の動画を必ず視聴してください。

(2) 応募締切

・日時: **2025 年 5 月 23 日(金) 17 時 00 分【二次募集】**

・募集人数: 1年生8名程度、2 年生以上若干名【先着順】

・応募方法: エントリーフォームより応募してください。

※活動をすでに開始しています。そのため、締切日に限らず、平日 17 時までに応募した場合、翌日 12 時に MyKONAN に結果を掲示します。必ず確認してください。



地域の NPO と学生の交流会の
ファシリテーションを担う

6. よくある質問(Q&A)

●Q1: 「学生コーディネーターは、大学のクラブ活動やサークル活動ですか？」

A: 大学のクラブ活動やサークル活動とは異なります。「学生コーディネーター」は、地域連携センター(KOREC;コレック)の教職員と協力しながら、学生と地域とをつなぐ活動に取り組む学生ボランティアです。

●Q2: 「どのくらいの頻度で活動しますか？」

A: 下記の定例ミーティングに加えて、不定期のイベントを週末などに実施する場合があります。

・活動時間: **毎週水曜日・岡本キャンパス 5 限(16 時 20 分～17 時 50 分)**

・活動場所: 甲南大学岡本キャンパス 2-41 教室(2 号館 4 階)

※半期に 1 回程度、週末にイベントを開催予定です。

●Q3: 「学生コーディネーターになるのに、会費や活動費用はかかりますか？」

A: 一律の会費等は設けていません。その他、学生コーディネーターの活動費用は、地域連携センターが補助する場合があります。補助の例は、次のとおりです。

・校外での研修等の交通費の一部

・その他、センターの活動費と認められるものの一部 など

なお、学生コーディネーターには、NPOや地域団体にてボランティア活動に参加することを推奨していますが、**その場合の実費は各自の負担**となります。また、活動への参加には、原則として、**ボランティア保険**に加入していただきます。**年 500～600 円程度の保険料は自己負担**です。

●Q4: 「他のクラブ活動やサークル活動と掛け持ちできますか？」

A: 他のクラブ活動やサークル活動との掛け持ちは可能です。定例会は週1回ですが、イベントの準備の時などは忙しくなることが考えられます。相談に応じますので、地域連携センター(KOREC)12 号館 1 階に気

軽に来てください。特に、昼休みには、学生コーディネーターが質問にお答えします。

●Q5:「ボランティアの経験がなくても、学生コーディネーターになれますか？」

A:ボランティア活動の経験がなくても、学生コーディネーターになれます。センターが実施する研修を受け
たうえで、ぜひ、NPO や地域団体でのボランティア活動に積極的に参加してください。そして、地域での
活動経験を生かして、大学と地域とをつなぐために必要な活動を創り出してください。

●Q6:「学生コーディネーターに登録しないと、ボランティア活動や地域連携活動ができないのですか？」

A:ボランティア活動や地域連携活動は、どなたでも参加できます。ぜひ、地域連携センター(KOREC、12号
館1階)へ、活動を探しに来てください。センター職員が様々な募集情報や参加方法などについて、相談に
応じます。一方で、「KOREC 学生コーディネーター」は、ボランティアや地域連携活動について、同じ学生
として相談に応じたり活動の魅力を伝えるなど、大学と地域とをつなぐための活動に取り組みます。

<問い合わせ>

社会連携機構 地域連携センター(KOREC;コレック)

甲南大学 岡本キャンパス12号館1階

<事務室>担当:臼井(うすい)

<担当教員>全学共通教育センター 特任准教授 岡村こず恵

TEL:078-435-2276 メール:korec@ml.konan-u.ac.jp

開室時間:(月~金曜日)9時~17時